

## 見 積 実 例 ： 築 堤 工 事

実績方式による

工 事 概 要

工 程 表

概 要 図

特 記 仕 様 書

見 積 総 括 表

単 価 表

### 単価表の見方・使い方

1. ここに掲載した単価は、モデル工事を施工するのに必要な単価である。土木工事は1件ごとに各種条件が異なり、相当の差額が生じる場合もあるので利用にあたっては十分留意されたい。
2. 単価の基礎は、関東一円の比較的大手の建設会社の平均的な施工単価であるので参考にされたい。
3. 内訳は、市場単価に見合う複合単価方式（下請経費を含む）としており、一位代価表は作成しない。この資料は土木工事の積算合理化への足掛かりとして参考に供するものである。
4. 主要材料の単価は、原則として「建設物価」最新号の東京八王子地区単価を採用したが、同誌に掲載ないものについては別途に調査して採用した。
5. 数量は実際の施工数量とし、割増率等については、実情を勘案し必要量を計上した。

## 築堤工事

### 1. 工事概要

#### (1). 工事総覧

工事名	川 地区左岸築堤工事	
工事場所	東京から西方50km圏の都市	
工期	250日間	
発注者	国土交通省関東地方整備局	
請負者	建設株式会社東京支店	
工事諸元	施工延長	在来河川のうち 350m
	掘削・運搬	34,400m <sup>3</sup>
	盛土工	32,100m <sup>3</sup>
	張芝工	2,200m <sup>2</sup>
	筋芝工	5,400m <sup>2</sup>

#### (2). 工事内容

当工事は、在来河川の中流部において、湯水期に施工するもので、左岸の高水敷から土砂を採取し、河川敷内を運搬路として築堤を行う。

##### ア. 掘削・運搬

築堤用土と覆土は、バックホウを用いて、当該河川の高水敷の指定箇所を掘削し、ダンプトラックで運搬する。土取場の跡地は、ブルドーザにより整地する。

##### イ. 盛土工

堤体は、上記掘削土を用い、ブルドーザで所定の敷ならし厚さで所定の締固め度に転圧する。

覆土は、同様の採取箇所付近から良質土を採取し、タンパで転圧、締固める。

##### ウ. 土羽

川表の法面は、野芝で総張りとし、川裏の法面は筋芝を施工する。

#### (3). 施工条件

ア. 現場環境は郊外地域で付近には人家も少なく、平坦地で土質は砂質土である。

イ. 在来河川は上記の平地の中央を流れているが、湯水期には河水がなくなるのでドライワークで施工できる。

ウ. 現場の土質は比較的締まった礫混り砂質土で、建設機械・車両は自由に走行可能である。

エ. 作業時間は午前8時から午後5時までとし、土曜日、日曜日及び祝祭日は休日とする。

オ. 工事基地を公道付近に設けて、現場事務所、

監督員詰所、作業員休憩所を設置する。施工は、国土交通省制定の土木工事共通仕様書によるものとする。

### 2. 工事施工方法と手順

工程は、別表「工事工程表」及び「主要機械工程表」のとおりであるが、それに基づく工事の施工方法と手順のあらましを述べる。

#### (1). 準備工（仮設・準備工で期間1箇月）

ア. 工事基地は公道付近に用地を借地して整地する。ここに現場事務所、監督員詰所及び作業員休憩所、附属建物等を設置する。

イ. 仮設建物の給排水設備は、既設の上水道から引込み、既設の公共下水道に接続させる。

ウ. 電力・電灯設備も並行して設置する。

エ. この工事は継続工事であり、土取場から河川左岸まで既設の仮設道路があるので、補修のための整正を行う。

オ. 安全設備は、工事基地及び現場内外に各種安全標識を設置し、境界には防護柵等を設ける。特に土砂運搬は、1日当りの搬出量が多いので、運搬車両の安全走行に注意する。

#### (2). 掘削・運搬・盛土・土羽工

仮設・準備工終了後、土工事に着手する。

ア. 土工事は、土取場でバックホウにより掘削し、ダンプトラックで築堤盛土箇所に運搬・まき出し、ブルドーザにより敷ならし転圧する。

イ. 余盛りを含む敷均し転圧の終了した部分から、法面をタンパで締固める。

ウ. 締固めの終了した川表法面には野芝の総張り、川裏法面は筋芝（人工芝）を施工する。

#### (3). 跡片付け

上記の本工事が終了次第跡片付けを行う。

ア. 各種安全施設を撤去する。

イ. 給排水、電力・電灯設備の解体。

ウ. 仮設建物の解体。

エ. 仮設建物撤去後の工事基地を片付け清掃と整地を行い、貸主に返却する。仮設道路は整正してそのまま存続させることとし、工事の竣工となる。

工事工程表

工期250日間

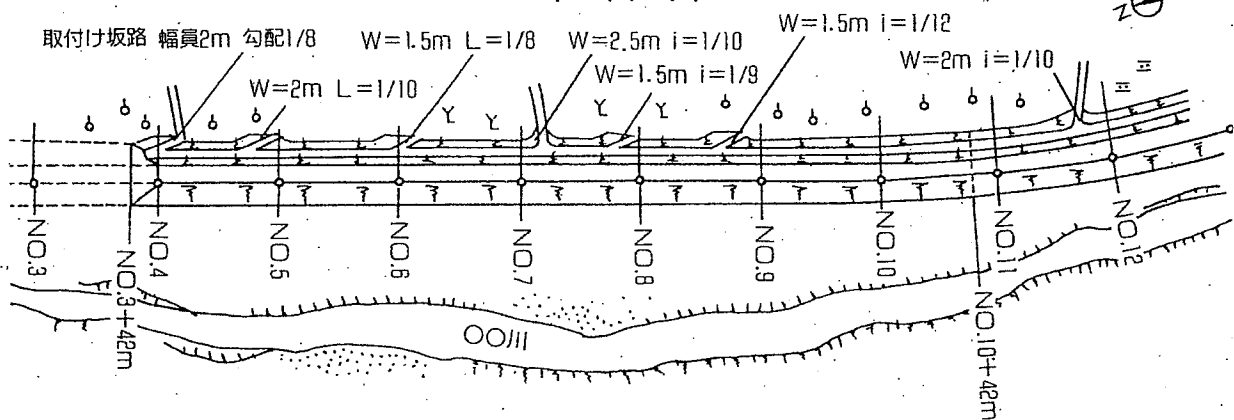
工種	1	2	3	4	5	6	7	8	9
仮設準備	■								
掘削・運搬		■	■	■	■	■			
盛土		■	■	■	■	■	■		
土羽工				■	■	■	■		
跡片付け							■	■	

主要機械工程表

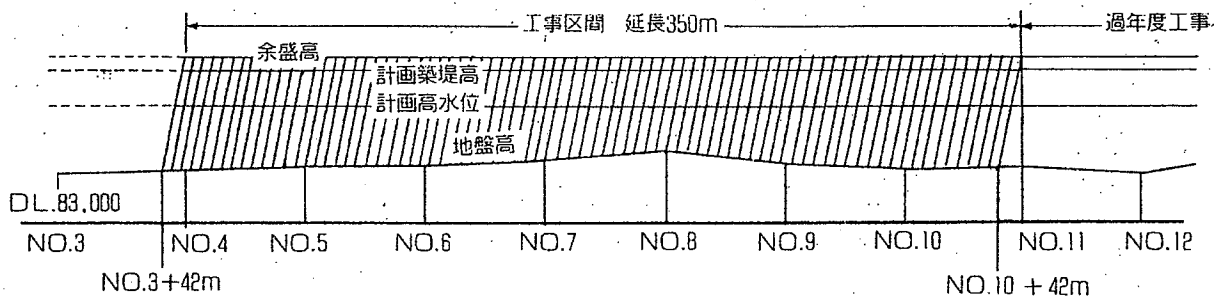
(数字は台数を示す)

機種	規格	1	2	3	4	5	6	7	8
バックホウ	平0.6m <sup>3</sup>		1	1	1	1	1		
ダンプトラック	10t積		3	3	3	3	3		
ブルドーザ	21t級		1	1	1	1	1		
タンパ	60~100kg				2	2	2		

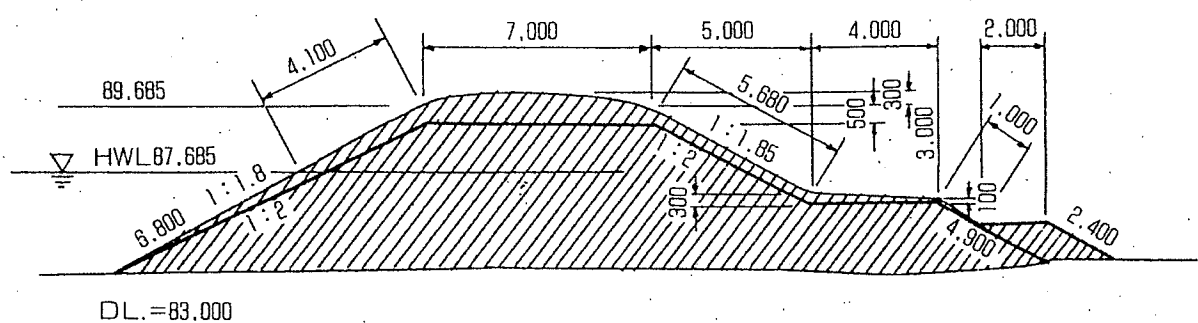
平面図



縦断図



標準横断面図



## 特記仕様書

### 1. 土木工事共通仕様書

本工事の施工に当っては、国土交通省土木工事共通仕様書に基づいて実施する。

### 2. 土木工事共通仕様書に対する特記事項

土木工事共通仕様書に対する特記及び追加事項は次のとおりとする。

### 総 則

#### 1. 通則

##### (1) 施工計画

監督員詰所は、大きさを15㎡程度のものとし、設置位置についてはあらかじめ監督員と協議すること。

##### (2) 施工検査

施工検査を受ける工種（または構造物名）及び工事段階は、次表のとおりとする。

工種（または構造物名）	工事段階
築 堤	施工前後
除 草	施工前後

##### (3) 工事現場管理

この工事のため、下記区間は運搬路補修を行なうこと。ただし、補修方法については、あらかじめ監督員の指示を受けること。

区 間	補修材料	摘 要
土取場～築堤	河川土	450m <sup>3</sup>

補修材料の採取地は、河川敷（現場から800m）とする。

補修を行ったときは、その都度状況がわかるよう写真撮影をし、これを記録しておくこと。

工事箇所以外の工事用地で、工事施工に直接必要な土地は、監督員の承諾を得て無償で使用することができる。

また、民有地を使用する場合の土地の借上料はすべて請負者の負担とする。

### 材 料

#### 1. 材料の見本、資料試験又は検査

工事材料において必要な見本、資料試験又は検査及びその方法は次表のとおりとし、監督員の承諾を得て使用すること。

材料名	項目		方法内容	摘 要
	材質	計上寸法		
人工芝帯	資料		見本	メーカー成績表

## 土 工

### 1. 通 則

#### (1) 土の分類

土の分類は、土砂とする。

#### (2) 土取場

土取場は河川敷（現場から800m）とし、土取完了時の整地については、監督員の指示により入念に行うこと。

また、監督員の指示によって高水敷整地を行い排水等に支障のないように不陸整正をすること。

### 2. 河川土工

#### (1) 築堤一般（締固め等）

締固めは、土質及び使用機械に応じて適当な含水状態で行うものとし、雨天、出水等悪条件のときには、監督員と協議すること。

##### （締固め）

盛土締固めは、21t級ブルドーザ、又はこれと同等以上の性能を有する機種で、一層の仕上り厚を30cm程度として入念に締固める。

築堤法面の締固めは、タンパ60～100kg級又はこれと同等以上の性能を有する機種を用い、仕上り厚20cm程度にまき出して入念に仕上げる。

堤防天端、小段は、設計図書に基づいて、定められた勾配でできるだけ凹凸のないよう仕上げる。

#### (2) 一般

##### （水位の観測）

施工に先立ち、監督員の指示により施工箇所付近に仮量水標を設置する。施工期間を通じて出水時等に監督員の指示があった場合には、指示する時刻に水位の観測を行い、その記録を備えつけておかなければならない。又、監督員が水位の記録を求めた場合には、指示された一覧表または図表にとりまとめ、これを提出しなければならない。



## 築堤工事単価表

工事名 築堤工事  
 工事場所 東京から西方50km圏の都市  
 工期 250日間

細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

### 1. 河川土工

#### 1.1 掘削工

掘削工		m3	34,400	650	22,472,000	余盛量を含む
掘削・積込工	バックホウ平0.6m3	m3	34,400	230	7,912,000	高水敷から採取
運搬工	10t積ダンプトラック	m3	34,400	365	12,556,000	運土距離800m 河川敷内運搬
土取場整地	ブルドーザ敷均し	m3	12,000	81	972,000	21t級
ダンプトラック誘導	500m3/D	m3	34,400	30	1,032,000	
場内道路補修工		式	1		0	仮設費に計上

**1.1掘削工 計 22,472,000 円**

#### 1.2 盛土工

盛土工		m3	32,100	245	7,864,500	
流用土盛土	ブルドーザ敷均し締固め	m3	32,100	245	7,864,500	21t級 5回転圧

**1.2盛土工 計 7,864,500 円**

**1. 河川土工 合計 30,336,500 円**

### 2. 法覆護岸工

#### 2.1 植生工

植生工		式	1		8,228,000	
張芝	野芝	m <sup>2</sup>	2,200	1,310	2,882,000	
筋芝	人工芝(種子帯)	m <sup>2</sup>	5,400	990	5,346,000	

**2.1植生工 計 8,228,000 円**

#### 2.2 覆土工

覆土工		m3	440		352,500	
採取土覆土	土羽厚20cm タバ締固め	m3	440	800	352,000	60~100kg級
雑材雑工	端数調整	式	1		500	

**2.2覆土工 計 352,500 円**

**2. 法覆護岸工 合計 8,580,500 円**

細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

### 3. 準備費

伐開除根		m <sup>2</sup>	10,500	150	1,575,000	産業廃棄物処分とする
準備・跡片付け	工事基地整地及び跡片付け	式	1	250,000	250,000	
測量費		式	1		1,314,500	
	測量器材費	式	1	340,000	340,000	丁張り材共
	測量手元	式	1	929,500	929,500	11日/箇月×5箇月×16,900/人
	水位観測	式	1	45,000	45,000	水位標設置のみ

3. 準備費 合計 3,139,500 円

### 4. 運搬費

機械運搬		式	1		337,400	
	バックホ運搬	往復	1	117,400	117,400	20t積セミトラ
	ブルドーザ運搬	往復	1	117,400	117,400	20t積セミトラ
	小機械運搬	往復	2	51,300	102,600	4～4.5t積トラック

4. 運搬費 合計 337,400 円

### 5. 仮設費

仮設道路	現道整正 厚10cm	m <sup>2</sup>	1,000	360	360,000	
------	------------	----------------	-------	-----	---------	--

5. 仮設費 合計 360,000 円

### 6. 安全費

安全標識・安全施設	工事標識、安全標識、安全ロープ、他	式	1	330,000	330,000	
-----------	-------------------	---	---	---------	---------	--

6. 安全費 合計 330,000 円

### 7. 技術管理費

技術管理費		式	1		870,000	
	品質管理費	式	1	350,000	350,000	土質試験費
	出来形管理費	式	1	150,000	150,000	
	工程管理費	式	1	150,000	150,000	
	工事写真費	式	1	220,000	220,000	

7. 技術管理費 合計 870,000 円

細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

## 8. 営繕費

監督員詰所	ユニットハウス 2.25m×7.35m	式	1		273,450	
	ユニットハウス賃料	棟・日	240	560	134,400	1棟×8箇月×30日/箇月
	ユニットハウス整備料	式	1	9,850	9,850	
	ユニットハウス運搬費	回	2	48,000	96,000	
	ユニットハウス組立解体費	式	1	33,200	33,200	
備品費	机・椅子・流し台等	月	8	24,000	192,000	
現場事務所	ユニットハウス 2.25m×7.35m	式	1	273,450	273,450	1棟×8箇月
備品費	机・椅子・流し台等	月	8	24,000	192,000	
作業員休憩所	ユニットハウス 2.25m×7.35m	式	1	273,450	273,450	1棟×8箇月
トイレ	大小手洗い12棟	式	1		146,000	
	簡易トイレ賃料	棟・日	480	200	96,000	2棟×8箇月×30日/箇月
	簡易トイレ整備料	棟	2	5,000	10,000	
	簡易トイレ運搬費	回	2	10,000	20,000	
	簡易トイレ組立解体費	式	1	20,000	20,000	
倉庫	ユニットハウス 2.25m×7.35m	式	1	273,450	273,450	1棟×8箇月
給水設備	仮設建物	式	1	270,000	270,000	
電灯設備	仮設建物	式	1	300,000	300,000	
諸雑費	端数調整	式	1	51,400	51,400	
作業員輸送費	マイクロバス	月	8	415,000	3,320,000	15人乗り 1台×8箇月
地代	営繕用地	m <sup>2</sup> /月	2,400	400	960,000	300m <sup>2</sup> ×8箇月
雑材雑工	端数調整	式	1		900	

8. 営繕費

合計

6,526,100 円